

## 資料配布の場所

1. 国土交通記者会
  2. 国土交通省建設専門紙記者会
  3. 国土交通省交通運輸記者会
  4. 横須賀市政記者クラブ
- 令和5年5月18日同時配布

## 国総研資料第1239号

『国際海上コンテナ背後輸送の効率化に関する研究：  
海上コンテナトラックドライバー充足度の試算』を刊行します

国際海上コンテナの背後輸送においてトラックが輸送手段の大きなシェアを担っていますが、2024年から実施予定の働き方改革関連法のトラックドライバーへの適用により、背後輸送の維持に影響がでることも懸念されます。本研究は、国際海上コンテナ輸送に従事する海上コンテナトラックドライバーの充足度を試算する方法と試算例を提示するとともに、背後輸送の効率化方策の一つとして想定されるコンテナラウンドユースの潜在的効果の試算を行ったものです。

## &lt;目次&gt;

- 第1章 はじめに
- 第2章 既存の文献等
- 第3章 背後輸送の現状と課題
- 第4章 海コンドライバー充足度の試算
- 第5章 コンテナラウンドユース潜在的効果の試算
- 第6章 まとめ

本資料は、国総研ホームページで公開しています。

ダウンロード先URL：<https://www.y.sk.nilim.go.jp/kenkyuseika/pdf/ks1239.pdf>

## (問い合わせ先)

国土技術政策総合研究所 港湾・沿岸海洋研究部 港湾計画研究室  
室長 安部 智久 (内線：3310)  
TEL：046-844-5019 E-mail：[ysk.nil-46pr@gxb.mlit.go.jp](mailto:ysk.nil-46pr@gxb.mlit.go.jp)